

【旧河澄家】

東大阪市指定文化財 旧河澄家

江戸時代初期の香りを残す奥ゆかしい建物 -旧河澄家-

河澄家

河澄家(かわずみけ)は、辿れる確実なところでは南北朝時代の応安二年(1369)に入滅した日下連(むらじ)河澄与市大戸清正に遡り、江戸時代には代々作兵衛を名乗り庄屋を務めた旧家です。寛政十年(1798)、日下村に隠棲していた上田秋成は第15代当主常之と親交を持ちました。第19代当主雄次郎は教育に情熱を傾け、明治五年(1872)の「学制」に基づき小学校設立に私財を投じて力を尽くしました。また、雄次郎の娘ナミが富田林の旧家杉山家に嫁いで誕生した娘タカは、明星派の歌人石上露子として活躍しました。

住宅

旧河澄家住宅は、敷地中央に主屋、その西側に「棲鶴楼(せいかくろう)」と呼ばれる奥座敷を備え、北側には長大な土蔵を配しています。主屋は改造、増改築は多いながらも江戸時代の様相を残しています。

棲鶴楼

棲鶴楼は主屋西側に付随して建てられた数寄屋風書院造りの建物です。桁行四間X梁間五間あり、主室は八畳間です。南側と西側に一間の鞆の間(さやま)が廻り、北側に床の間を設けています。前身建物は慶安年間(1648-1652)に大阪西町奉行の曾我丹波守古祐が隠居するために作らせたといわれています。また『雨月物語』の作者である上田秋成や唯心尼(ゆいしんに)、森公道・祖盈(そえい)など近郷文人が集まる文芸サロンとなっていました。現在の建物は天保六年(1835)の改築です。

庭園

庭園は江戸時代初期の庄屋屋敷の庭園です。主庭は南面から西面にかけて築山を施し、中心に枯池を穿った枯池式枯山水庭園かやの木主庭の東隅にある常緑針葉樹の大木です。雄雌異株であり、本樹は雌株です。4-5月に花が咲き、秋には2-4cmの紫褐色の実がなります。幹周が約5mあり樹齢は約500年と推定されています。昭和51年(1976)に「日下のかや」として市の天然記念物に指定されました。



歴史と文化に触れ、建物の美しい佇まいを堪能できる旧河澄家

外観・内観・位置図等

【施設外観】



【施設内観】



【施設周辺地図等】



基本情報

開設年度	平成23年度	設置者	東大阪市
設置目的	郷土の文化財を広く市民の利用に供し、市民の郷土理解と文化的向上に資するため。		
主な事業	(1)旧河澄家の民俗文化財に関する資料の保存及び公開に関すること。 (2)生駒山麓歴史探訪の道の案内及び休憩の場の提供に関すること。 (3)体験学習会等を開催すること。 (4)そのほか、市長が必要と認める事業		
所在地	東大阪市日下町7丁目6番39号		
最寄駅	近鉄奈良線 石切駅より約1.2km／徒歩約20分		
開館時間	午前9時30分～午後4時30分		
施設内容、利用料金	観覧料無料(但し、貸室利用は下記料金を設定) ・クチノマ 8畳(160円／時間) ・ダイドコ 8畳(160円／時間) ・ナンド 9.5畳(190円／時間) ・ザシキ 8畳(160円／時間) ・奥座敷 一部使用8畳(160円／時間) ・奥座敷 全部使用15畳(300円／時間)		
R4年度利用者数	5,800人(R5.3.29時点予測)		
令和4年度の指定管理者	株式会社アスウェル <令和4年度指定管理料> 20,006千円		

過去5年間の利用状況・収支情報

利用状況

	H30	R1	R2	R3	R4
イベント参加者数	2,005	1,750	860	1,266	1,397
貸室利用者数	291	161	99	303	108
観覧者数（合計）	7,165	7,689	4,733	5,474	(※)5,800

(※)R5.3.29時点予測

収支情報

(単位：千円)

年度	H30	R1	R2	R3	合計
収入					
市管理委託料収入	16,718	17,207	19,803	19,199	72,927
自主事業収入	0	0	0	0	0
合計	16,718	17,207	19,803	19,199	72,927
支出					
人件費	12,302	12,055	12,063	12,753	49,173
一般管理費	2,301	2,007	2,184	1,665	8,157
その他経費	2,535	3,463	2,769	3,818	12,585
合計	17,138	17,525	17,016	18,236	69,915

施設の特徴

様々な展示・イベント開催で幅広い年齢層に参加者を拡充

u 企画展示(年14回) 当館収蔵資料展示、地域の芸術家・コレクター等との連携展示



端午の節句展



昔の道具展



オルゴール展



万葉の花写真展



菊花展



書道展

u 体験イベント(年23回) 子供／ファミリー／大人向、地域連携・近畿大学峰滝ゼミ生との連携



手作り和菓子体験



バルーン体験教室



クラフトバンド手芸



オルゴール鑑賞会



カラーワイヤクラフト教室



書道教室

u 講座、ハイキング(年35回) 主に大人向、地域の専門家等との連携



春季ハイキング



万葉の花講座



東大阪市の産業講演会



講談 郷土の人々



郷土の歴史講座



文學講座

指定管理者が行う業務内容

1. 企画展示開催（13回）

- ・収蔵庫に保存されている旧河澄家民具資料を適切かつ有効に利用し、調査・研究結果による分析・考察を加えた企画展示を実施。
- ・地域の専門家、コレクター、芸術家と生徒による作品を集めた企画展示を開催。
- ・東大阪のものづくりをテーマとした写真展及び関連展示を実施。

2. 体験イベント開催（26回）

- ・地域連携を図る目的で、日本の伝統的な年中行事を中心に体験イベントを開催。
- ・近畿大学経営学部峰滝ゼミ生による企画運営を交えた体験イベント実施。
- ・地域の音楽家による演奏会との組み合わせイベントも展開。
- ・ひがしおおさか体感まち博と連携した体験イベントを開催。

3. 講座・史跡ハイキング開催（講座：32回、ハイキング：2回）

- ・毎月2回の定期的な論語の素読会を継続的に開催。（年間23回）
- ・成人向け大阪文化講座、歴史講座や文学講座を開催。（9回）
- ・史跡を訪ね地域の歴史への理解を深めると共に、地域の人々との交流を促進するハイキングを実施。（2回）

4. 建物・庭の維持管理

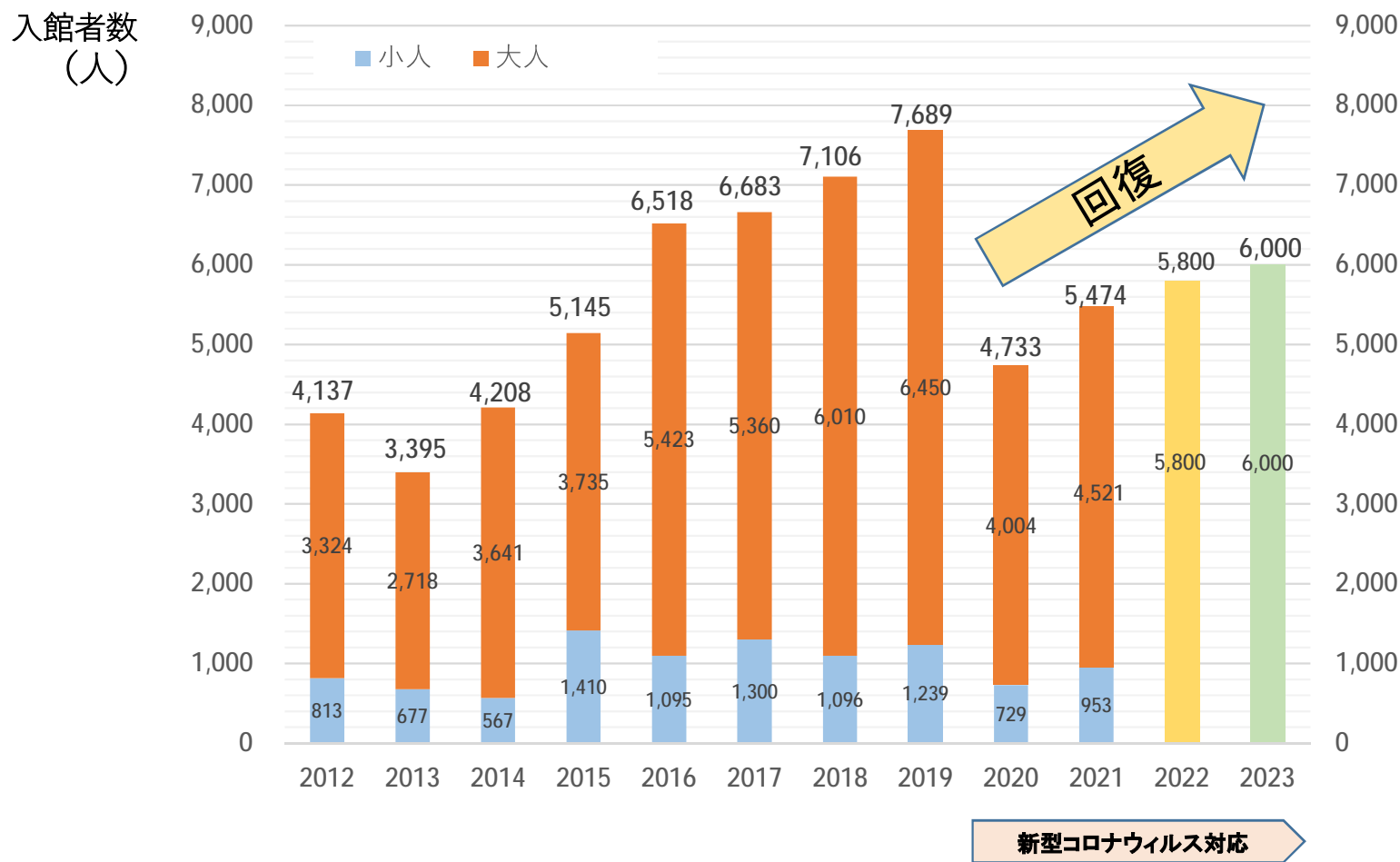
- ・日々の清掃と巡回点検を行い、安全・安心・快適な空間を提供。

5. 広報・宣伝

- ・ニューズレターの発行や、ウェブサイト、SNSを通じて文化情報と施設の魅力を発信。

施設の課題

新型コロナウイルス影響で下落した入館者数の回復



民間事業者に対して期待すること

◎今まで管理委託料の中で運営を行っているが、利用料金制を取り入れた運営

◎他の文化財施設と合わせた一体的な管理運営



例: カラーワイヤクラフト教室(2022.7.31開催)
協力: 日本化線織様(東大阪市高井田西)

◎各種イベントでの連携・協力

・地域産業との連携

親子で参加できるモノづくりへの要望大

⇒モノづくり関連講師派遣、資材提供 等

・カマド利用の食イベント提案

⇒講師派遣、材料提供 等



例: カマドで台湾の胡椒餅づくり(2018.12.9開催)
協力: 近畿大学峰滝ゼミ

◎当館貸室の利用機会拡大

・当館貸室を利用したイベント主催



例: 個展 和本の装い (2021.4月開催)
主催: 中井由榮様
棲鶴楼を平日連続5日間貸室利用



例: 筑前琵琶を五感で聴くひととき
(奇数月第一土曜日開催)
主催: 門井旭蓮様
棲鶴楼を隔月で貸室利用

最後までご覧いただき
誠にありがとうございました。
個別相談会にもぜひご参加ください！！

【お問合せ先】

担当所属:東大阪市役所 人権文化部 文化室 文化財課

電話番号:06-4309-3283

メール:bunkazai@city.higashiosaka.lg.jp